

(株)ロビン

高山市・住宅建築、不動産業

平成23年度
認定

高山市、岐阜市、瑞穂市、各務原市、大垣市に店舗を展開。設計スタッフは主に女性で、子育て世代の目線で家づくりを提案している。

従業員数/男性25名 女性24名 計49名 ※平成31年3月1日現在

柔軟に働ける仕組み充実

住宅建築、不動産業のロビンは、子育て中の母親が柔軟に働くことができるさまざまな仕組みを整えている。

フレックスタイム制を導入し、時間単位の年次有給休暇の利用や始業・

終業時間の繰り上げ・繰り下げ制度は、子どもが急に熱を出したときや学校行事、部活動の試合の送迎などの際に有効利用されている。週1回のノー残業デーを実施したり、1週間の連休も推奨している。

年1回、各店舗ごとに行う家族参加のレクリエーション行事では、家族ぐるみで交流を深めたり、フットサル部や造形部など社内で行く部活動には子ども連れでの参加も。

また、塾や習い事など子育てにかかる養育費の特別補助制度もある。育児休業を取得した女性社員が全員復職しており、「働きやすいのは、受け入れ体制が整っているからだと思う」と経営管理本部マネージャーの京極裕子さん。こうした制度を活用した個々の経験が社内に還元され、お互いにカバーし合う職場環境を育んでいる。



ロビンが主催したイベント「くらしの学校」で、家づくりを体験する子どもたち。

蜘蛛健介社長は「住宅関連業種は土日出勤や、お客さまに合わせたスケジュールが優先されるのでプライベートの確保が難しい。お客さまの財産を提供するという点で長く仕事を続けられる環境を提供するのは経営者の責務」と話す。



全店舗のスタッフとその家族、協力会社も参加した社内運動会。